

平成30年1月吉日

会員会社代表者各位
海外事業担当役員様

株式会社 自動車部品会館
(協賛(一社)日本自動車部品工業会)

【シリーズ 成功する海外子会社の経営管理】(第10回目)

各国のビジネスリスクを踏まえた

「欧州ビジネス編1回目」研修会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業につきまして、ご高配ご協力賜わり厚く御礼申し上げます。

多くの日系自動車部品企業が進出される欧州、取り分けドイツの自動車産業の動向と、欧州子会社における労働性向上のための異文化理解・ストライキ対応に関して、欧州から専門家を招いてのセミナーを **【シリーズ 成功する海外子会社の経営管理】(第10回目)**として今回は**各国のビジネスリスクを踏まえた「欧州ビジネス編1回目」**のテーマにて平成30年2月20日(火)に開催いたします。

研修内容の詳細は、別紙のとおりでございますので受講をご希望される方は別紙受講申込書により、平成30年2月13日(火)までにお申込下さいますようご案内申し上げます。

敬具

シリーズ 成功する海外子会社の経営管理（第10回目）のご案内

I. テーマ

各国のビジネスリスクを踏まえた

「欧州ビジネス編 1 回目」研修会

II. 講師：

コンサルティング株式会社

代表取締役社長 高原 彦二郎 氏

Sudy & Co.,Ltd

代表取締役 シュディ・ゾルタン 氏

Japan Consulting Office

代表取締役 オリビエ・ヴァン・ベネデン 氏

III. 日程

開催日時：平成30年2月20日(火)

(午前10時00分～午後4時30分まで)

IV. 開催場所：自動車部品会館 601会議室（6階）

東京都港区高輪1-16-15（同封地図参照）

電話03-5422-6351

V. 受講料：30,000円【税込】（テキスト・昼食代を含む）

（JAPIA会員会社は18,000円【税込】）

◎ 申込要領

①受講申込書に受講者の会社名、住所、電話、所属、役職名及び氏名を明記して、2月13日（火）（必着）までにFAX又はメール及び弊社ホームページよりお申してください。折り返し申込受付票をお送りいたします。万が一お申込み後に参加を取り消す場合は、必ず下記にご連絡下さいますようお願い致します。

②受講料の請求書を郵送致しますので、銀行振込にて2月13日（火）までにお支払ください。（振込手数料は貴社でご負担頂きますようお願い致します）

③受講希望者が収容定員（20名）になり次第締め切りとなります。

★参加お申込み後のキャンセルは2月13日（火）までといたします。以後のキャンセルはお受けいたしかねます。代理の方にご出席いただくか後日テキストを郵送させていただきます。

★受講希望者が少数の場合は、中止となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

◎ 申込先および問い合わせ先

自動車部品会館 総務部 飯島 電話：03-5422-6351

ijjima@japia.or.jp

【シリーズ 成功する海外子会社の経営管理】（10 回目）

各国のビジネスリスクを踏まえた

「欧州ビジネス編 1 回目」

I. 研修関連

★ 研修の趣旨

今回のセミナーでは、多くの日系自動車部品企業が進出される欧州、取り分けドイツの自動車産業の動向と、欧州子会社における労働性向上のための異文化理解・ストライキ対応に関して、欧州から専門家を招いてセミナーを行います。

第一部では、ドイツの自動車業界の最新トレンドと、彼らがコスト削減をどのように進めているかについて、ドイツ自動車業界の中東欧への製造拠点移転や、業務のアウトソーシングの観点から実際の動向を解説します。

また、第二部では、欧州で日系企業が最も頭を痛めている経営管理の内、従業員の労務管理について、異文化コミュニケーションの観点とその理解による生産性向上の手法、ストライキ対応について従業員とのコミュニケーションの観点から解説を行います。

本社で欧州事業管理を担当される方、また、赴任予定の方、駐在員の方等、欧州の自動車業界を取り巻く環境変化と欧州子会社の労務管理のあり方、突発的に発生するストライキ対応について学びたいというご希望の方等にご参加頂ければと思います。

★ 研修内容

①はじめに 講師：高原 彦二郎（10時 - 11時）

日系企業のグローバルビジネスの経営課題

②第1部 講師：シュディ・ゾルタン（11時—12時半）

1. ドイツの自動車業界の新トレンド

（1）Industrie4.0

（2）「ディーゼル車神話」の破壊

（3）エレクトロ・モビリティ、接続性、共同利用、デジタル化

（4）コアとなる事業への集中

～新技術の開発、事業のアウトソーシング化による経費削減～

① 品質保証活動のアウトソーシング

②委託生産

③R&D 課題のアウトソーシング、共同開発

2. 中東欧への製造移転
3. ハンガリー企業とドイツ市場との密接的な関係
4. ハンガリーでの日系自動車関連企業の活躍と今後の成長機会

③第2部 講師：オリビエ・ヴァン・ベネデン （13時半から16時半）

1. 初めに（文化とは？）
2. 四つの文化的構図と背景（日本と欧米を比較する）
 - （1）個人主義 対 グループ主義
 - （2）平等主義 対 序列主義
 - （3）低 対 高コンテクスト
 - （4）アリストテレス式 対 孔子式
3. 一緒に働く上でのチャレンジ（日系企業に勤めている外国人と日本人の間）
4. ストライキと文化
 - （1）初めに
 - （2）ストライキを如何に回避するため
 - （3）労使紛争/労働争議（例えばストライキ）において如何に労使間の意思疎通を図るか？
5. グローバルビジネスを成功裡に収める為の政策上位5策
～日系企業に対するアドバイス～

II. 講師紹介

高原彦二郎

コンサルティング株式会社 代表取締役 中小企業診断士、事業承継士

1980年に出光興産(株)入社。1985年から出光興産(株)ロンドン支店、香港事務所副代表、北京事務所所長、2002年から出光興産(株)海外部海外課課長を歴任後に独立。出光興産在職中、中東駐在員脱出とテロリスト対応のクライシスマネジメント、海外店の内部監査、内部統制システム構築など23カ国の海外子会社経営管理等を経験。2005年7月にコンサルティング株式会社を設立し、中国、アセアンを中心に、日系企業の経営内部監査、不正監査、内部統制システム等、会計、税務、労務、知財、債権回収、撤退、リストラ等の日本企業のビジネス・リスクマネジメントを手がける。

ジェトロの中国リスクマネジメント委員会委員、中小企業庁・中小機構の海外事業評価委員会委員等を歴任。「中国進出企業の労務リスクマネジメント(日本経済新聞社出版)」など、著書多数。

シュディ・ソルタン

25年間のハンガリー外務省勤務中にアジア太平洋局長、駐タイ大使（ラオス、ブルネイ、ミャンマー兼任）、駐日大使を勤めた後、Sudy&Co.,Ltd.というコンサルタント会社を設立して、その代表を務めている。並行して、城西大学の客員教授、ハンガリーの大手樹脂会社の社外取締役、フランスの大手の特別顧問などとしても活躍している。日本との文化交流の面での非営利活動も積極的に行なっている。2009年に旭日重光賞を受賞している。大使時代もスズキをはじめとして、数多い日本の企業のハンガリー進出にかかわって、コンサルタントとして欧州や日系の自動車産業の關係に（進出サポート、市場調査、M&Aの手伝いなどの形で）深く携わっている。

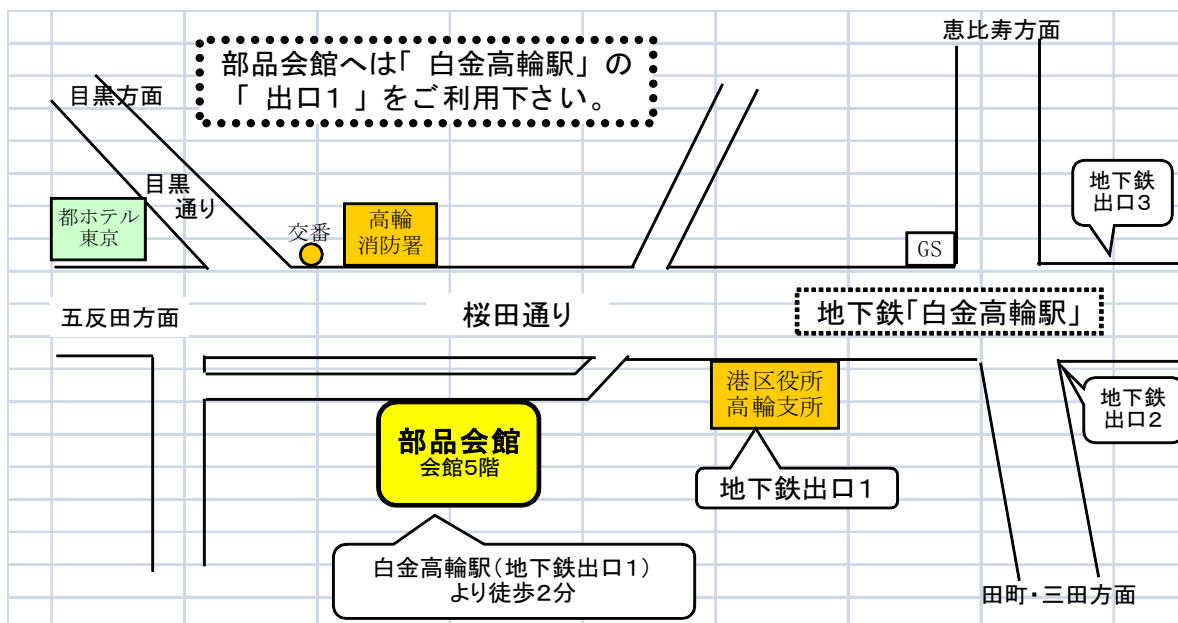
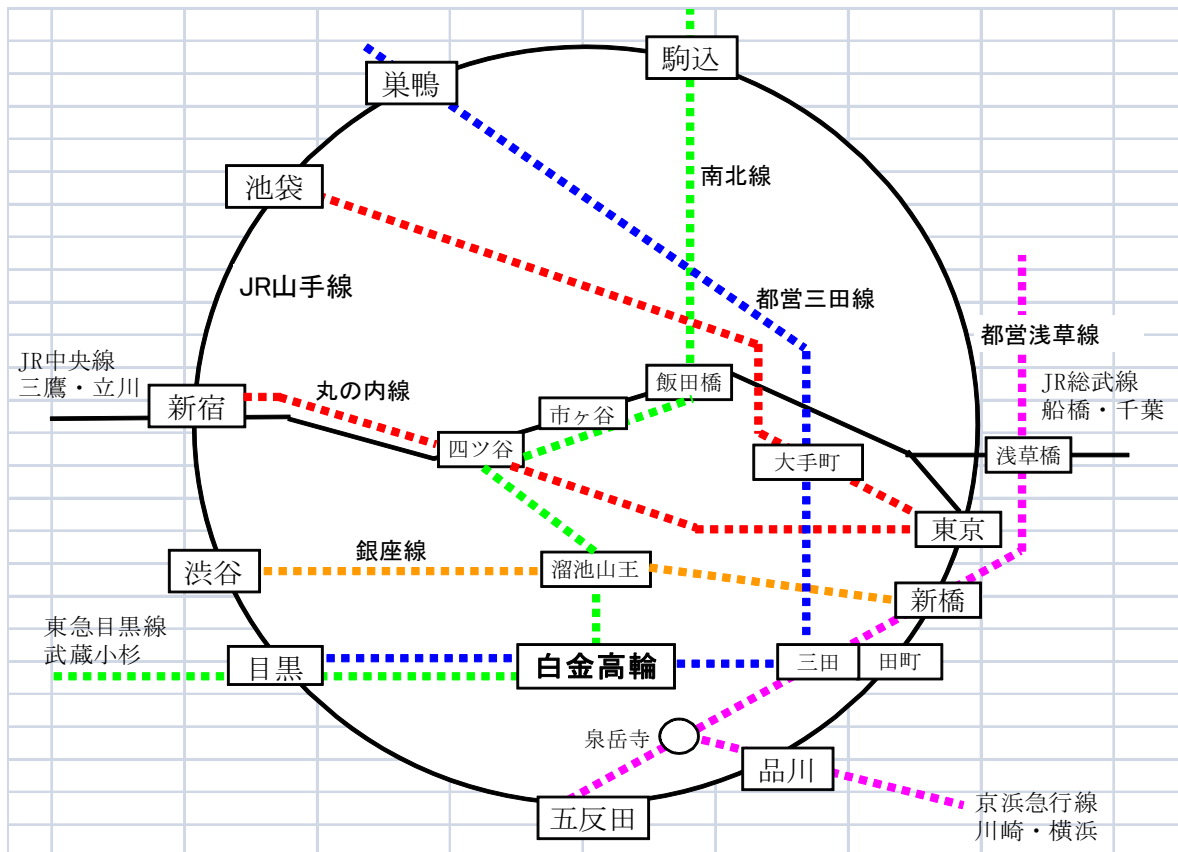
オリビエ・ヴァン・ベネデン

学習院高等学校に交換留学、ルーバンカトリック大学日本学科卒業、関西大学修士課程修了。仏語、英語、オランダ語、日本語ともに堪能。日本にてPWC等コンサルティング会社でマーケットエントリー戦略やサプライチェーンマネジメントのマネジメントコンサルタントとして勤務後、ベルギーのブリヂストンヨーロッパ本社のアカウントマネージャーを務める。2006年にブラッセルにてJapan Consulting Office(JCO)を設立。

JCOは主に日系企業の日本人駐在員様とローカルスタッフの皆様を対象に異文化ビジネスセミナーを提供。これまでヨーロッパ、アメリカ、日本及びシンガポールの150社以上の企業様にコンサルティングを行っている。

㈱自動車部品会館ご案内図

部品会館の最寄り駅は、地下鉄南北線・都営三田線の「白金高輪」です。



FAX 03-3447-5372

自動車部品会館 飯島宛

2018年2月20日

欧州ビジネス編1回目申込書

申込日： 年 月 日

会社名：

送り先住所： 〒

TEL：

FAX：

メールアドレス

所属・役職：

氏名：

ローマ字：

よみ：

備考：

※申込書受付票を折り返しFAX致しますので、必ずFAX番号もご記入ください。